

コートとり当番担当クラブ

今回のコートとり当番担当クラブは、繰り延べ分がありますので、次号より事務局からお知らせ致します。

発行責任者 柳 利夫  
住所 東村山市萩山町 5-6-26-301  
Tel. 0423-95-9849  
編集責任者 川村英明

房前教室を開催!!

2月21日(火)・22日(水)・24(金)  
の午後に...

毎年・毎回ご好評で、しかも、お馬リジオの房前博人さんを講師に迎え、今年最初の、一部中級者を含む初級者教室を次の要領で開催します。

名称：房前博人テニス教室

対象：一部中級者を含む初級者の市民テ会員

日時：2/21(火) } オ1コース=13:00~15:30  
22(水) } オ2コース=16:00~18:30  
24(金)

会場：東村山市民スポーツセンター  
オ一体育室・1面

定員：各コース共15名

参加費：各コース共 ¥5,000-  
(但し、この半額が市民テの本部会計から補助されます。)

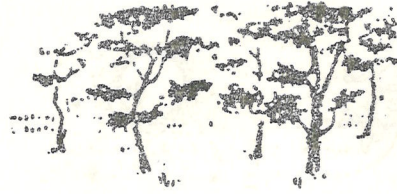
参加のご希望者は、各クラブの会長までお申込み下さい。  
但し、定員により次第、締切らせていただきます。

「会費の納入は済みましたか？」

No.82(58.12.1発行)カッタでお知らせしました今年度上期の会費の納入ですが、速やかに納入下さい。

振込口座名が変更になっておりますので、間違いのないよう手続き下さい。詳細は、No.82カッタをお読み下さい。

事務局会計部から



3月4日(日)

第12回・定期総会を開催

協議会 会長 柳 利夫

12年前の1973年5月3日に、私たちの市民テニスクラブが東住クラブとして創立され、以来今日まで着実に発展してきました。

今年も約70名の新しい会員を迎え、総勢400数拾名の仲間たちが久米川テニスコートの5面を賑わして行くことと思います。

私たち市民テニスクラブの会員、一人ひとりがよりいっそう会の運営や諸活動へ加わり、創意と工夫をこらして、さらに満足のいく素晴らしいクラブ作りのために努力していきたくと思います。

第12回目の定期総会を次の要領で開催いたします。

日時 1984年3月4日(日曜日)  
午後2時~5時

場所 東村山市民スポーツセンター  
大会議室(2階)

- 議題
- ① '83年度の活動報告(案)と、決算報告(案)の討議と承認
  - ② '84年度の事業計画(案)と予算(案)の検討と承認
  - ③ '84年度の新役員承認
  - ④ その他

皆さんの日頃感じている要望やご意見を当日出しておいただき、今後のクラブ運営にぜひ役立てていきたいと思っております。

なにかとお忙しいことかとは思いますが、万障お繰り合わせのうえご出席下さい。どうしても当日ご出席できない方は、各クラブの会長または、協議会・事務局 笹野井孝之 または松井貞二まで、あらかじめご連絡下さい。

— 暑い国から年賀状 —

恩多クラブの増本健一さんより、遙か南の地アラビアより、市民テニスクラブ宛の賀状が柳会長のヒニろへ届きましたので紹介いたします。



“市民テの皆様、明けましておめでとうございます。本年の皆様の御健康と御多幸を祈ります。遙か熱砂の地、サウジアラビアより、年賀のご挨拶をさせていただきます。

アラビア湾の初日の出を眺め、今、NONE-ALCOHLE と共に正月料理をつつきながら、故国の正月を思い浮かべて居ます。世界の火薬庫と思えぬ平和な新年ですが、レバノンには当地より約1,000 km、イラクは約300 km と隣接地であり他山の火事とは思えません。

イスラム教圏では、新年は、昨年10月7日、従って、外国人だけが（我々も含め）特別一日だけの正月休暇をとり、新年を祝って居ます。プラントの完全引渡しまで計10ヶ月、日本を含め40人（6ヶ国）の協力を得て、保守・技術指導を続けることになりました。

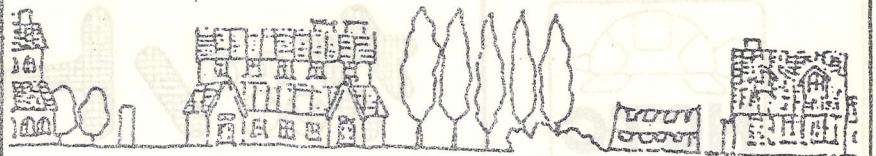
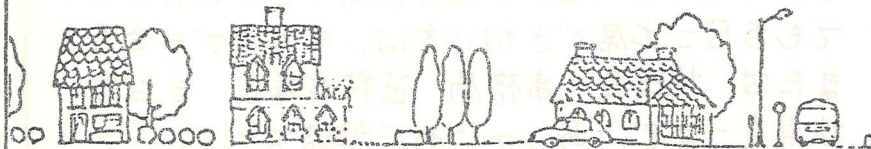
当地では、冬季がテニスのベストシーズンですが、多忙のため、月一回のPLAYをなんとか確保している状態、従って腕は落ちる一方です。市民テのテニスしか、のち々は、早速初テニスで、本年こそ優勝せんと精力的に練習しております。

終わりに、柳会長はじめ皆様のご厚情のもとで、妻や子供達が、健康で、楽しいテニス生活を過ごさせて頂いていることに感謝致して居ます。

敬具

現住所

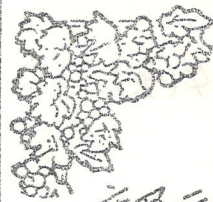
1/11 AL-JOBAIL PROJECT  
P.O. BOX 442 AL-JOBAIL  
SAUDI ARABIA



— 私とテニス —

66

青葉クラブ 荻野洋子



市民テに入会させていただいて早くも1年が過ぎました。テニスのテの字も知らず、ラケットの握り方も分かりません。ボールをまよく見ると言われても、どういうことなのか理解することが出来ませんでした。大ききラケットにボールが当たらずに見事に空振り、何度同じことを注意されても思うようにはいひず、我はがら、はんと勘がにぶいんだらうと思われました。

でも、思いこんだら何んをやら、出席率だけは市民テ98%（コーチの先生方には大変御迷惑をおかけしましたが）はんとかラケットにボールが当たってくれるようになり、本当に天にものほる心地です。ようやく試合のまねごとにも出来るようにになり、喜こんだり落ちこんだりめまぐるしく変わりはあるのですが……

早くあんなナイスショットが打ちたいと（望みだけは大きく）先輩の試合を見つめているのですが、いつのことになりますか……以前の私には考えられないような、この真黒な顔、三度もお腹をきって、テニスが出来ると、夢のようです。本当にテニスをはじめてよかったナと思います。あせらずにマイペースで一歩、いい半歩づつでも前進したいと思っております。

どうぞ皆様よろしく御指導下さいませよう御願ひ致します。



あとがき

本年は「子」の歳、説によりますと、ねずみは大黒天の使者であり、繁栄の象徴と、且つ働き者の代名詞と言われて居ります。したがって、皆さん、今年はねずみに負けずに頑張って、飛躍の年とされますようご祈念申し上げる次第であります。

広報担当  
青葉クラブ 横山